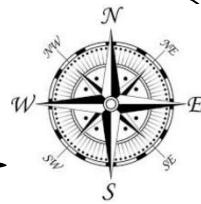


羅針盤



太秦中学校
進路指導部
No.1（創刊号）
4月 10日

進級おめでとう！

みなさん進級おめでとうございます。いよいよ中学校最高学年である3年生になりました。そして本格的に進路を決定する時を迎えるました。

ところで「進路」ってどう決めるのでしょうか？

《進路》= 進む路。これは、「卒業してどこへ行くのか？」ということだけではなく、将来にわたっての自分の生き方を考えること。すなわち、将来何をしたいのか？それを実現するためには何が必要なのか？ということを考えることです。

「自分の進路」を切り拓くのは、親でも担任の先生でもありません。あなたたち自身なのです。この1年をどのように過ごすかがあなたたちの人生を決める第1歩になるわけです。初めて進路選択をする人が多いと思います。しかし、「何をしたらいいのかよくわからん!!」と立ち止まっているヒマはありません。まず、1歩を踏み出さないとゴールは近づいてきませんよ。



そのために何が必要か。

そのために何が必要なのか。初めてでわからない人も多いと思います。わからないことは質問しましょう。また、調べましょう。そして、直接高校や職場を訪れていろいろな雰囲気を感じましょう。

人が道に迷いそうになったとき、頼りになるものは地図。しかし、地図があってもどちらが北かがわからず、地図も使い物にはなりません。そんな時、方角を調べるもののが方位磁針（羅針盤）です。社会でも習ったと思いますが、世界の3大発明の一つ、羅針盤。

先生たちは、みなさんが道に迷いそうになったときこの羅針盤のようにみんなを導けるような存在になりたいという思いで、この進路通信の表題を羅針盤としました。この1年互いに協力してみんなが思い描く進路選択ができるよう願っています。

お知らせ

○私立中学・高校 入試報告会

4月 22日（土） 12:45～16:00

京都産業会館 2F

（入場無料・完全予約制（先着順））

上のようなお知らせをいろいろな機会で出していきますので、興味のある人はどんどん参加してください。

